

学校名	県立山形盲学校
交流団体	山形四方山会（(株)アスク）
活動テーマ	「花笠踊りを教えていただいて 踊りを発表しよう」 （総合的な学習の時間、関連する教科等）

活動をきっかけに、学校間交流や体験学習へ広がり、生徒の様々な経験につながりました。



### 〈活動内容〉

○山形四方山会（(株)アスク）の方々より花笠踊り「阿久戸流」をご指導いただきました。

### 〈活動成果・今後について〉

- 子どもたちは、地域にある花笠踊りの団体の方々から直接踊りのご指導をいただいたことで、踊りの由来や一つ一つの動きの意味などについて理解を深めながら踊りを覚えることができました。このことが、踊りの上達に効果的につながっていました。
- 「山盲祭（学校祭）」や「東北地区盲学校教育研究大会」で踊りを披露し、多くの方から賞賛の言葉をかけていただいたことが、子どもたちの自信になりました。
- 学校間交流を行っている小学校から、交流の際に踊りを披露してほしいとリクエストをいただき、冬の交流の際に踊りを披露するとともに、盲学校の子どもたちが交流先の子どもたちに踊り方を教えて、たくさんの友達と一緒に踊って踊りを楽しむことができました。この企画は大変好評だったため、交流先の小学校から、来年度も花笠踊りを通じた交流を行いたいとの希望をいただきました。
- この度花笠踊りを教えていただいたことで地域の企業である(株)アスクの方とつながりができ、今年度はこの外にも、所有している田んぼを使っての田植えや稲刈り体験をさせていただき、米作りを中心課題とした総合的な学習にも協力していただきました。こちらも大変良い活動であったので、来年度以降も継続をお願いしていきたいと考えています。

